2021年度決算の概要及び
2022年度業績予想の概要

三井化学株式会社

2022年5月13日

本資料の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1. 2021年度決算の概要

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1）主要関連指標動向

関連指標		21年度決算 上期	21年度決算 下期	21年度決算 前年比	22年度予想 (前年比)	
自動車生産台数(世界) *				△2%	+10%	
	日本 北米 中国 ASEAN 欧州	・グローバルに部材不足の影響は長期化し、前年下期から生産台数は落ち込み**低水準で推移**	・上期からは回復するもCOVID-19以前の水準には戻らず		グローバルに生産**回復** 足元の世界情勢不安による影響懸念	
半導体市場*		需要堅調	需要堅調		+9%	
市況	フェノール					
	ビスフェノールA	・ビスフェノールＡの海外市況は、需給環境が逼迫し**高水準**で推移	・ビスフェノールＡの海外市況は、上期からは**下落**		ビスフェノールＡの海外市況は、需給環境軟化により**下落**	
	アセトン	・アセトンは市況は**低水準**				
	TDI	・TDI市況は前年を上回る水準			**下落**	
	MDI	・MDI市況は**高水準**			**高水準**	
クラッカー稼働率		**高稼働**	**高稼働**		**高稼働**	

＊ 外部機関参考による当社推定値

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2）主な投資案件等の状況

	投資案件(一部)	時期	能力	FY20	FY21	FY22	FY23以降
モビリティ	PPコンパウンド新拠点設立@Netherland	20年6月	30KT				
	PPコンパウンド能力増強@Thailand	20年9月	13KT				
	ガラス長繊維強化PP新設@China	21年4月	3.5KT				
	アペル®新プラント@Japan	22年3月(完工)	+50%				
	タフマー能力増強@Singapore	21年4月	25KT				
	EUVペリクル新設備@Japan	21年4月	-				
	ルーカント新拠点@Japan	21年4月	20KT				
	ARRK社完全子会社化	20年8月	-				
ヘルスケア	松風業務・資本提携強化	20年5月	-				
	超撥水・反射防止コーティング材 COTEC®社買収	20年10月	-				
	テクノロード®能力増強@Japan	20年11月	1 Line				
	整形外科領域 日本エム・ディ・エム資本・業務提携	22年1月	-				
	メガネレンズモノマー能力増強@Japan	23年10月	-				
フード&パッケージング	DIC化工買収	20年12月	13KT				
	イクロステープ®能力増強@Taiwan	23年10月	380万㎡				
	農薬事業買収	22年1月	-				
基盤素材	α-メチルスチレン設備@Singapore	20年5月	20KT				
	大阪工場 ガスタービン新設備@Japan	20年12月	30MW				
	市原工場 高純度プロピレン能力増強@Japan	20年12月	-				
	本州化学工業 連結子会社化	21年10月以降	-				
	ポリウレタン事業 合弁解消	21年12月	-				
	錦湖三井化学 MDI能力増強@Korea	24年1月	200KT				
	高機能PP新設備@Japan	24年11月	200KT				
最適化・再構築	高純度テレフタル酸(PTA)生産停止@Japan	23年8月	400KT				生産停止

21年度 商業運転開始プラント等

21年度 意思決定案件等

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-1）決算の概要

（単位：億円）

摘　　要	20年度	21年度	増減	増減率
売上収益	12,117	16,127	4,010	33%
コア営業利益	851	1,618	767	90%
（うち、持分法による投資損益）	60	258	198	330%
非経常項目	△ 70	△ 145	△ 75	-
営業利益	781	1,473	692	89%
金融収益・費用	△ 39	△ 60	△ 21	-
税引前四半期利益	742	1,413	671	90%
親会社の所有者に帰属する当期利益	579	1,100	521	90%
為替レート(円/US$)	106	112	+ 6	
国産ナフサ(円/KL)	31,300	56,600	+ 25,300	

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-2）決算の概要（コア営業利益）

①各セグメントCOVID-19の影響からの需要回復に伴い販売は大きく回復。
　一方、不織布はCOVID-19による品薄状況の解消により販売は減少。

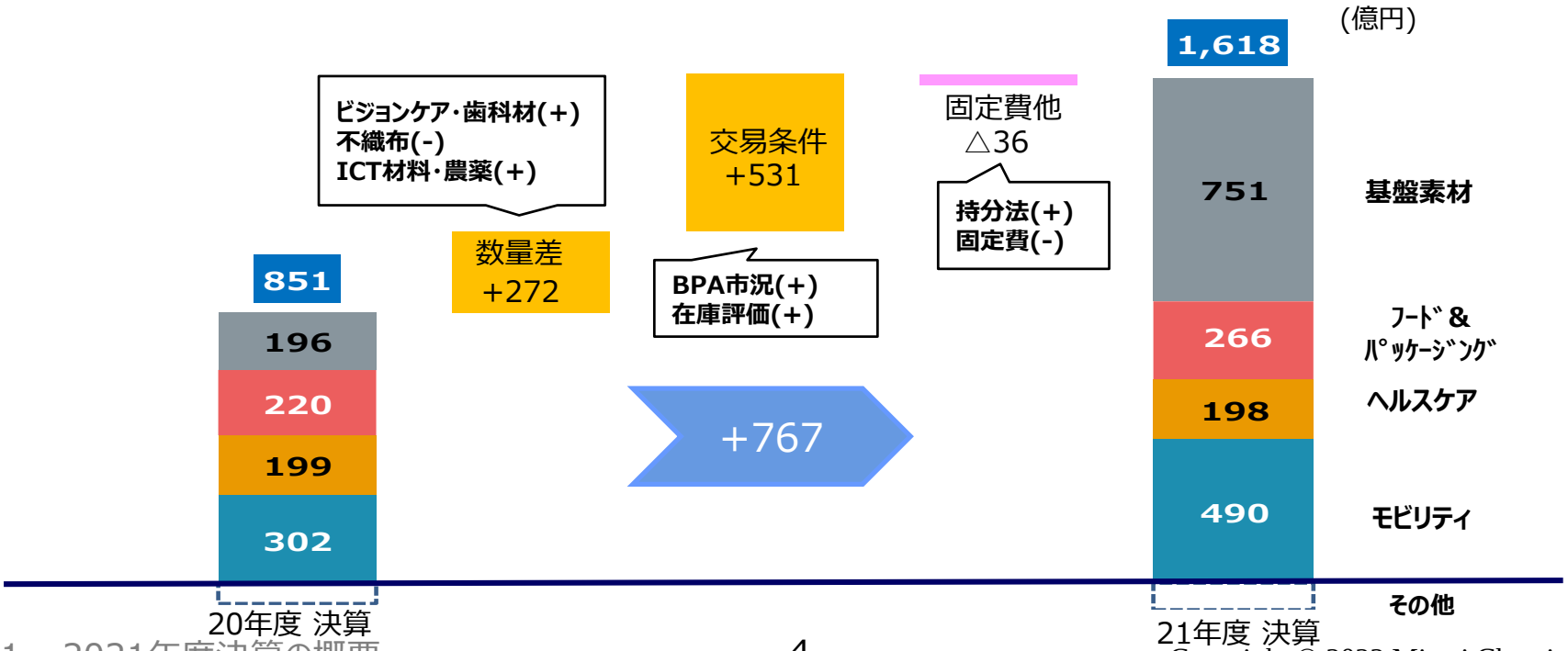
②自動車関連用途は部材不足の影響が長期化し、販売数量は前年並み。

③ICT関連材料、農薬は引続き販売堅調。

④ビスフェノールAの海外市況は、需給環境が逼迫し高水準で推移。

⑤20年度上期の原料価格急落に伴う在庫評価損(含むフォーミュラ期ずれ影響)の解消、
　及び21年度の原料価格上昇に伴う在庫評価益。

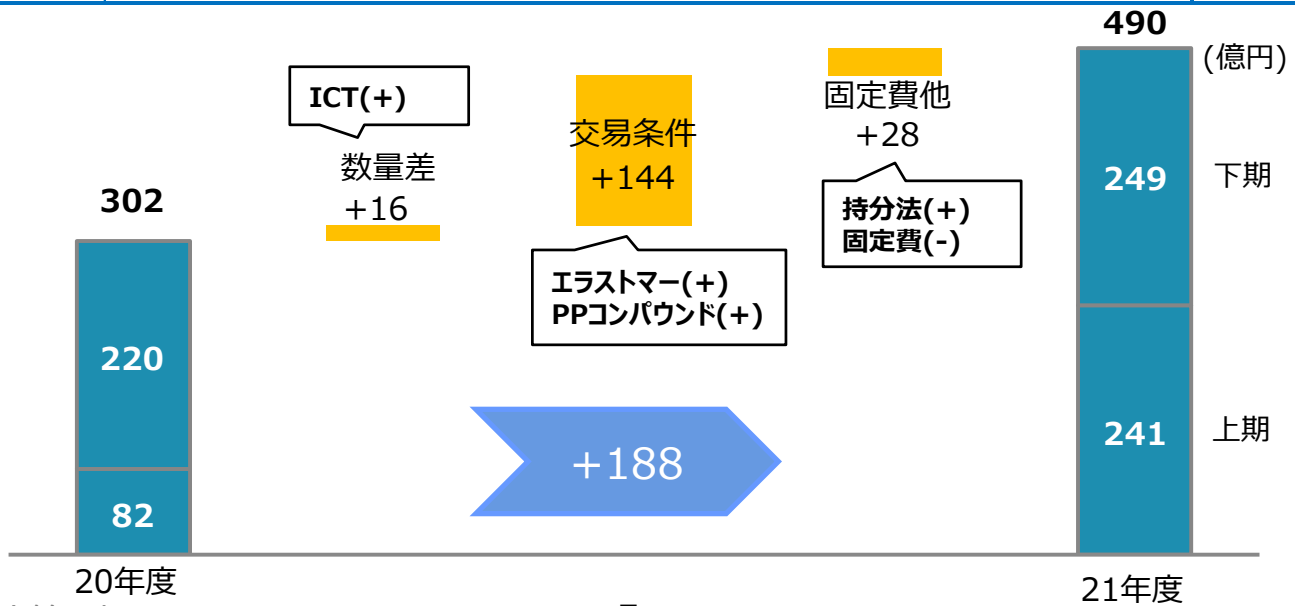
⑥需要回復による増販及び市況改善に伴い持分法投資損益の改善。



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

4-1）モビリティ:コア営業利益増減/事業動向変化

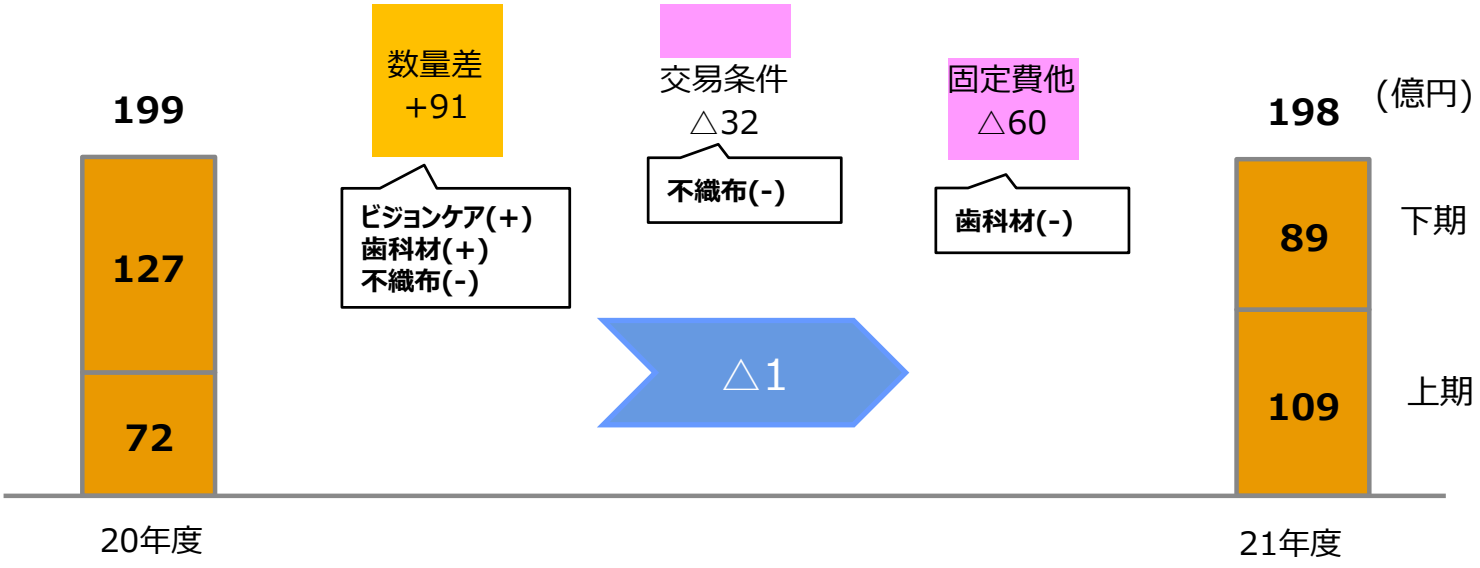
	21年度決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
PPコンパウンド エラストマー 機能性コンパウンド	↗ ・21年度の部材不足に伴う自動車生産台数減少の影響を受け、販売は前年並みで推移 ・価格改定及び高付加価値品へのシフトによる交易改善 ・持分法投資損益の改善 ・新設プラント稼働により固定費増(タフマー®、ルーカント®)	交易条件(+) 持分法(+) 固定費(-)
機能性ポリマー	↗ ・ICT関連材料の販売は堅調に推移 ・新設プラント稼働により固定費増(EUVペリクル)	数量(+) 固定費(-)
ソリューション事業	→ ・展示会の中止等による試作案件の受注減	–



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

4-2）ヘルスケア:コア営業利益増減/事業動向変化

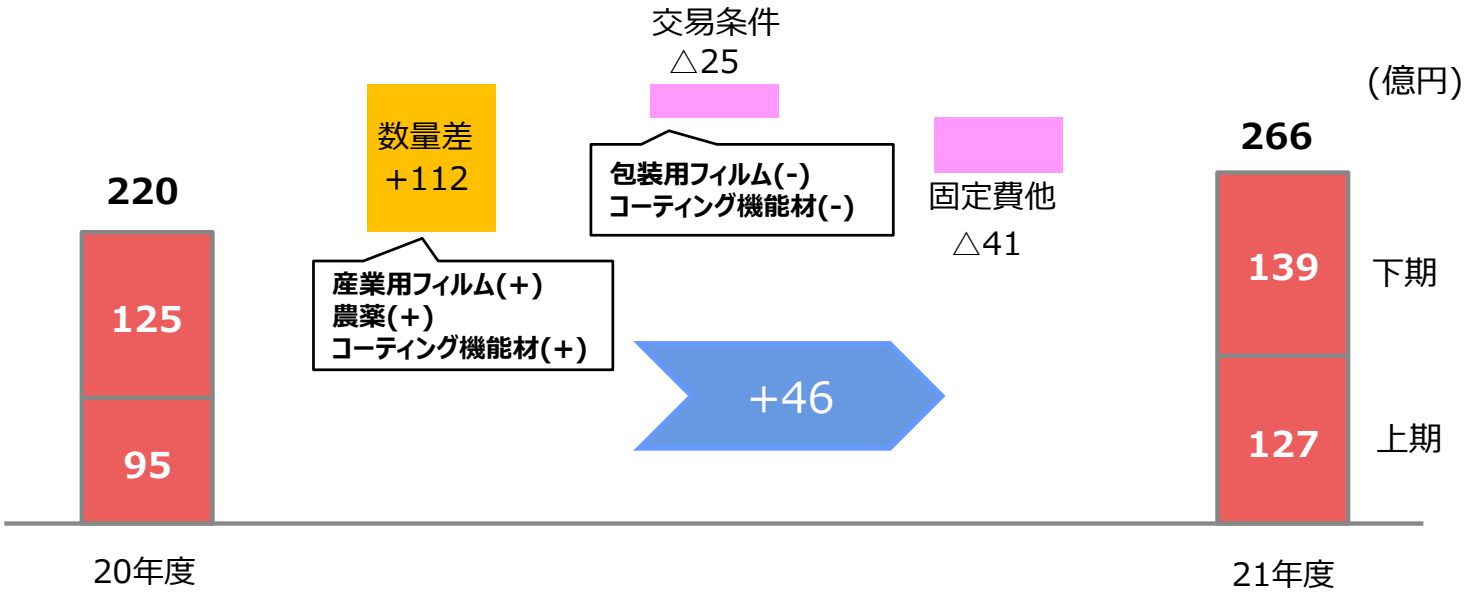
	21年度決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
ビジョンケア	↗ ・需要回復に伴い販売は堅調に推移	数量(+)
不織布	↘ ・COVID-19による品薄状況は解消 ・原料価格上昇に伴う交易悪化	数量(-) 交易条件(-)
歯科材	↗ ・需要回復に伴い販売は堅調に推移 ・販売回復に伴う固定費増	数量(+) 固定費(-)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

4-3）フード&パッケージング:コア営業利益増減/事業動向変化

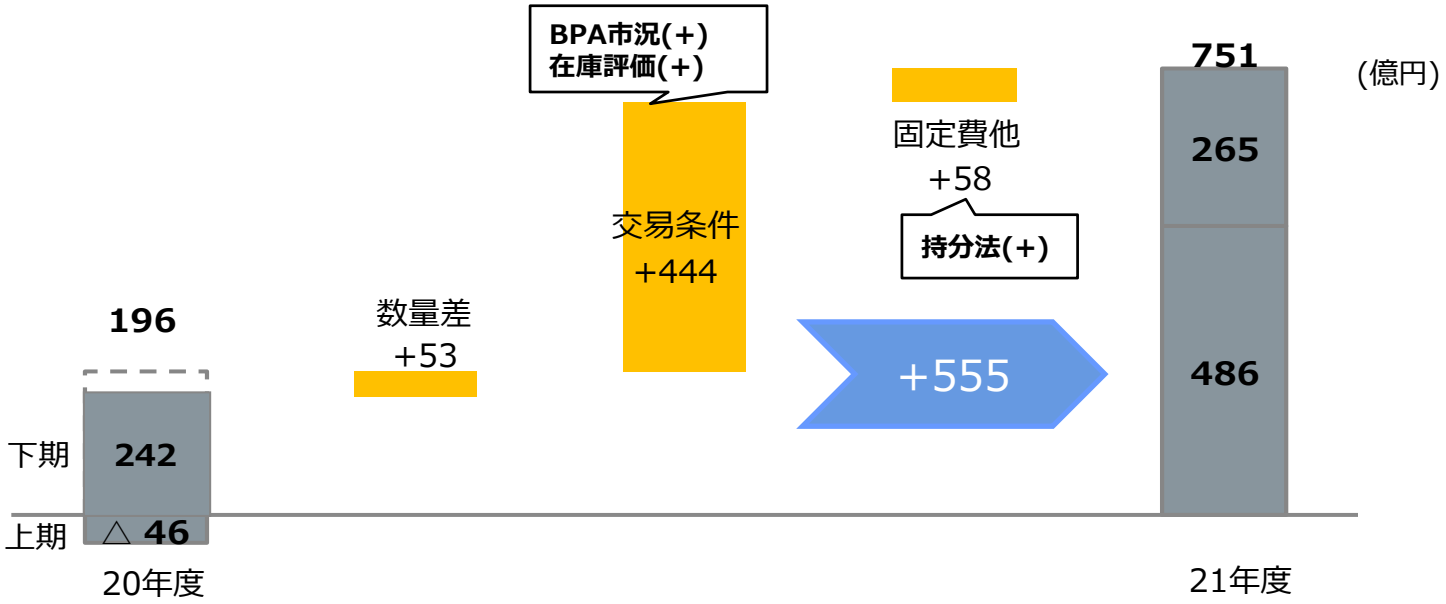
	21年度決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
包装用フィルム	・販売は堅調に推移 ・原料価格上昇に伴う交易悪化	交易条件(-)
産業用フィルム	・半導体需要増に伴い販売は堅調に推移	数量(+)
農薬	・海外向けの販売は増加	数量(+) 固定費(-)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

4-4）基盤素材:コア営業利益増減/事業動向変化

	21年度決算/コア営業利益方向感	主要増減要因
石化	↗ ・原料価格上昇に伴う在庫評価益(含むフォーミュラ期ずれ) ・クラッカーは高稼働で推移	在庫(+)
基礎化	↗ ・需要回復に伴い販売増 ・ビスフェノールAの海外市況は、需給環境が逼迫し高水準で推移	数量(+) 交易条件(+) 持分法(+)
ウレタン	↗ ・市況改善に伴い持分法投資損益改善	持分法(+)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

5）非経常項目の内訳

（単位：億円）

摘　　要	20年度	21年度	増減
固定資産処分・売却損益	△ 7	△ 14	△ 7
減損損失	△ 81	△ 162	△ 81
その他	18	31	13
非経常項目　合計	△ 70	△ 145	△ 75

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

6）財政状態計算書

（単位：億円）

摘　要	21年3月末	22年3月末	増減
流動資産	(7,876)	(10,335)	(2,459)
現金及び現金同等物	1,960	1,812	△ 148
営業債権	2,858	3,704	846
棚卸資産	2,588	3,690	1,102
その他	470	1,129	659
非流動資産	(7,705)	(9,015)	(1,310)
有形固定資産及び使用権資産	5,020	5,536	516
のれん及び無形資産	208	633	425
非流動のその他の資産	2,477	2,846	369
合計	15,581	19,350	3,769

摘　要	21年3月末	22年3月末	増減
負債	(8,760)	(11,279)	(2,519)
営業債務	1,197	1,748	551
有利子負債	5,638	7,151	1,513
その他	1,925	2,380	455
資本	(6,821)	(8,071)	(1,250)
親会社の所有者に帰属する持分	6,079	7,127	1,048
非支配持分	742	944	202
合計	15,581	19,350	3,769

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

7）キャッシュ・フロー計算書

（単位：億円）

摘　　要	20年度	21年度	増減
Ⅰ．営業活動によるキャッシュ・フロー（A）	1,743	926	△ 817
Ⅱ．投資活動によるキャッシュ・フロー（B）	△ 775	△ 2,052	△ 1,277
フリーキャッシュ・フロー（A＋B）	968	△ 1,126	△ 2,094
Ⅲ．財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 690	892	1,582
Ⅳ．その他	36	86	50
現預金等増減	314	△ 148	△ 462

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2. 2022年度業績予想の概要

22年度よりセグメントを変更しております。
新セグメントに基づく21年度以前の決算値は、22年度業績予想との比較を目的に作成した概算値です。

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1-1）業績予想の概要

（単位：億円）

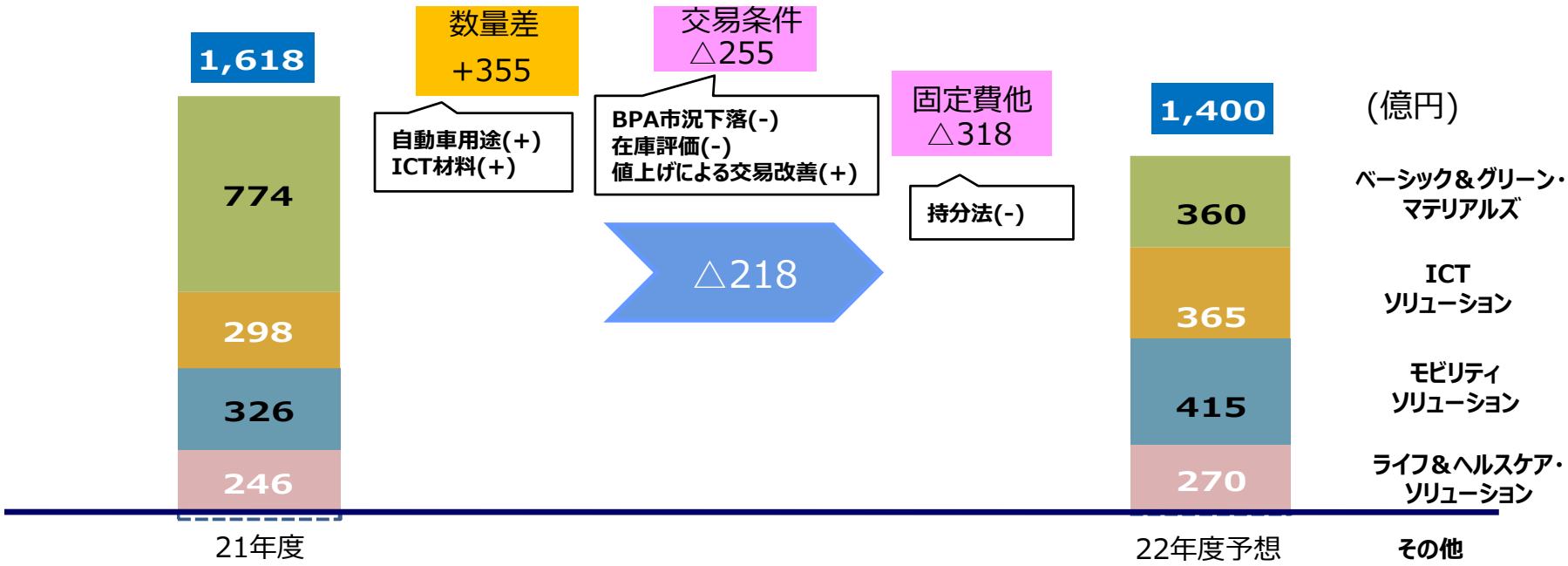
摘　　要	21年度決算	22年度予想	増減	
売上収益	16,127	19,200	3,073	19%
コア営業利益	1,618	1,400	△ 218	△13%
非経常項目	△ 145	△ 20	125	–
営業利益	1,473	1,380	△ 93	△6%
金融収益・費用	△ 60	△ 50	10	–
税引前利益	1,413	1,330	△ 83	△6%
親会社の所有者に帰属する当期利益	1,100	1,000	△ 100	△9%

為替レート(円/US$)	112	120	+ 8
国産ナフサ(円/KL)	56,600	75,000	+ 18,400

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

1-2）業績予想の概要（コア営業利益）

①ビジョンケア、農薬、オーラルケアは引続き販売堅調を見込む。
②自動車用途関連は生産台数の回復を見込む。
③ICT関連材料は引続き販売堅調を見込む。
④ビスフェノールAの海外市況下落及び21年度の在庫評価益(含むフォーミュラ期ずれ影響)の解消。
⑤原料価格上昇に伴う価格改定や高付加価値品へのシフトにより交易条件の確保。
⑥VISION2030に掲げた基本戦略推進に向けた資源投入、及び資材費高騰による修繕費等のコスト増加。
（新事業・新製品開発の加速、DX、CE、CN等）



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

2）セグメント別 売上収益/コア営業利益の予想（対前年決算）

（単位：億円）

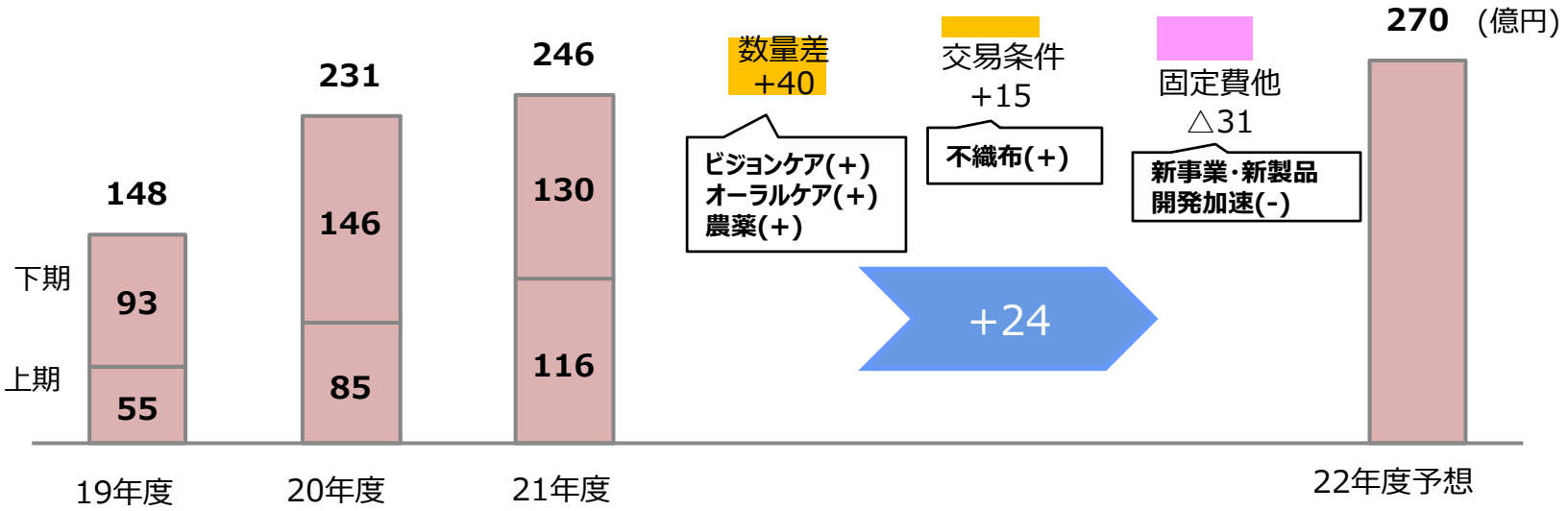
セグメント	売上収益			コア営業利益			増減内訳		
	21年度決算	22年度予想	増減	21年度決算	22年度予想	増減	数量差	交易条件	固定費他
ライフ＆ヘルスケア・ソリューション	2,252	2,460	208	246	270	24	40	15	△ 31
モビリティソリューション	4,327	5,380	1,053	326	415	89	150	45	△ 106
ICTソリューション	2,071	2,440	369	298	365	67	95	55	△ 83
ベーシック＆グリーン・マテリアルズ	7,371	8,790	1,419	774	360	△ 414	70	△ 370	△ 114
その他	106	130	24	△ 26	△ 10	16	-	-	16
合計	16,127	19,200	3,073	1,618	1,400	△ 218	355	△ 255	△ 318
成長領域 *	8,650	10,280	1,630	870	1,050	180			

*ライフ＆ヘルスケア、モビリティ、ICT

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-1）ライフ&ヘルスケア・ソリューション:コア営業利益増減/事業動向変化

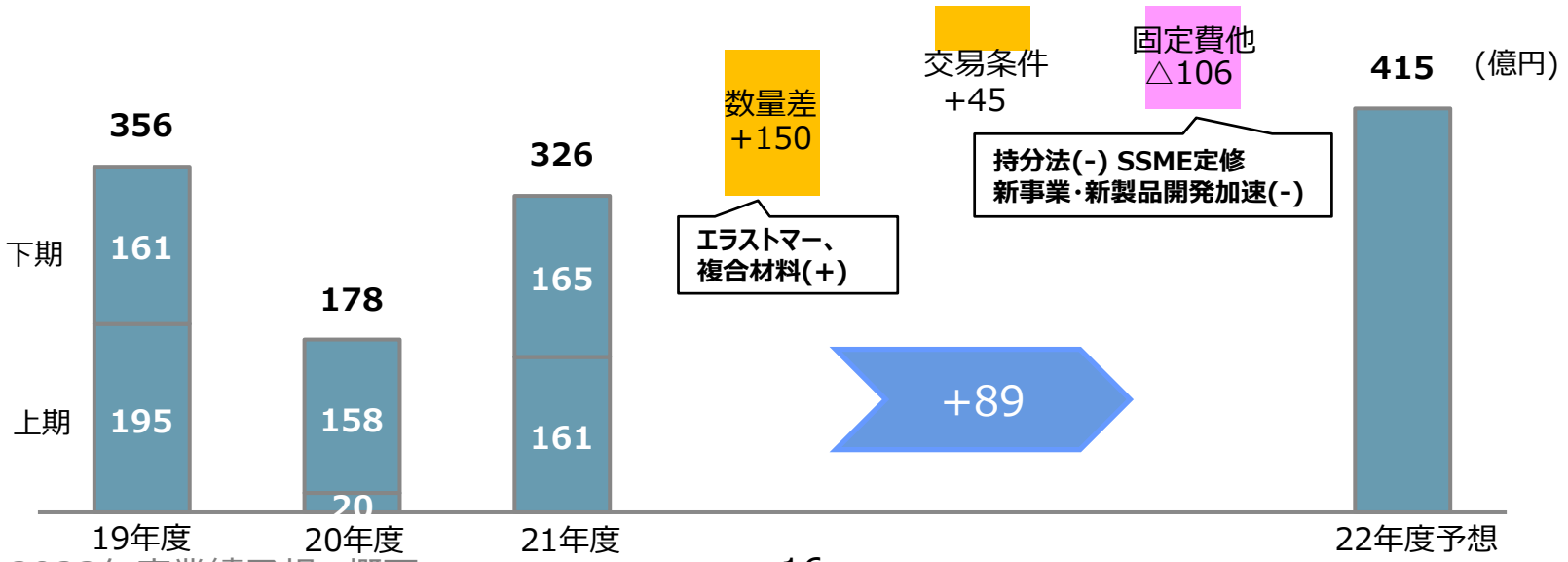
	22年度予想コア営業利益方向感	主要増減要因
ビジョンケア	↗ ・販売は堅調に推移	数量(+)
不織布	↗ ・価格改定による交易改善	交易条件(+)
オーラルケア	→ ・販売は堅調に推移	数量(+) 固定費(-)
農薬	↗ ・販売は堅調に推移	数量(+) 固定費(-)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-2）モビリティソリューション:コア営業利益増減/事業動向変化

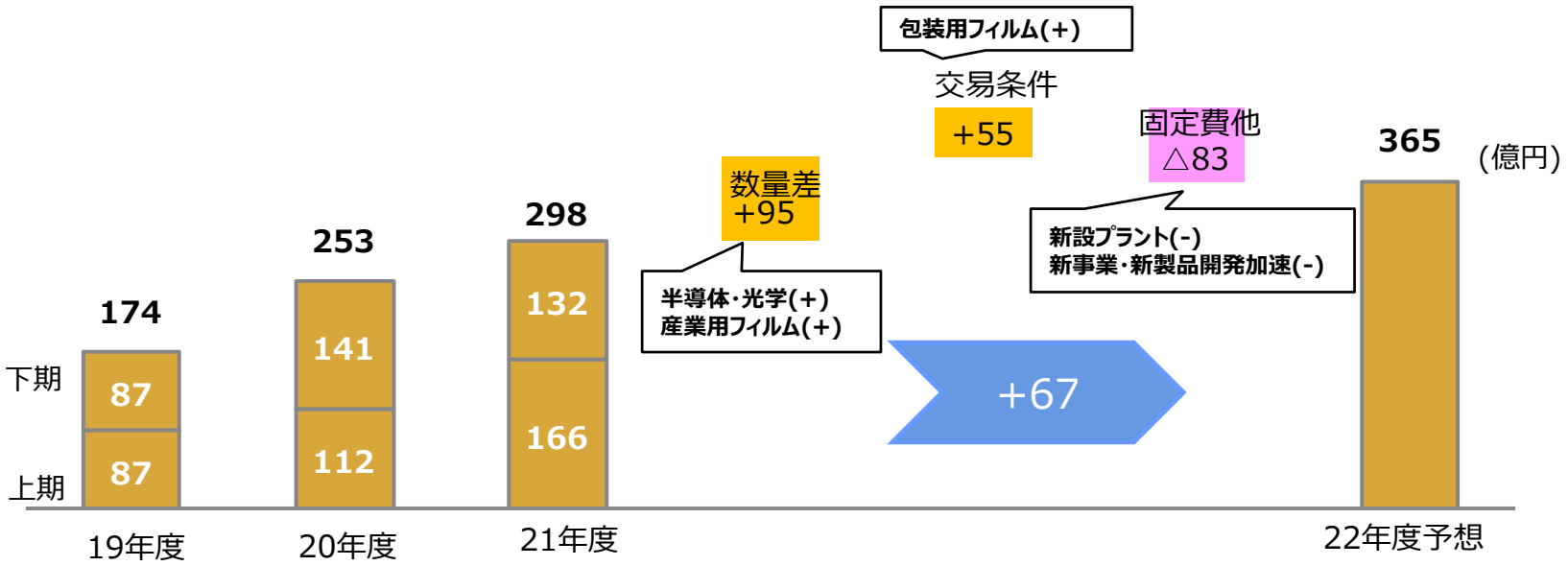
	22年度予想コア営業利益方向感	主要増減要因
エラストマー	↗ ・自動車用途回復、太陽電池封止材等の需要堅調に伴う販売増 ・価格改定及び高付加価値品へのシフトによる交易改善	数量(+) 交易条件(+) 持分法(-) 固定費(-)
複合材料 (PPコンパウンド 機能性コンパウンド)	↗ ・自動車生産台数回復に伴う販売増 ・価格改定による交易改善	数量(+) 交易条件(+) 固定費(-)
ソリューション事業	↗ ・受注回復に伴う販売増	数量(+) 固定費(-)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

3-3）ICTソリューション:コア営業利益増減/事業動向変化

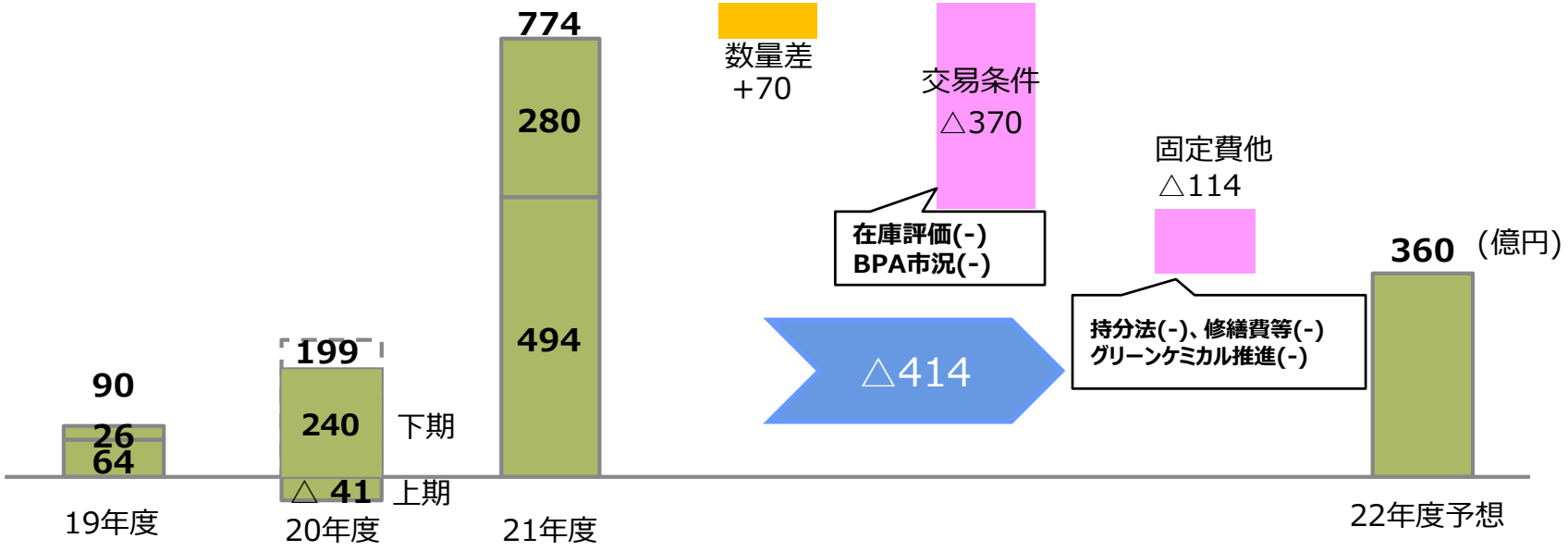
	22年度予想コア営業利益方向感	主要増減要因
半導体・光学	↗ ・販売は堅調に推移 ・新設プラント稼働による固定費増(アペル®)	数量(+) 固定費(-)
産業用フィルム	↗ ・販売は堅調に推移	数量(+)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

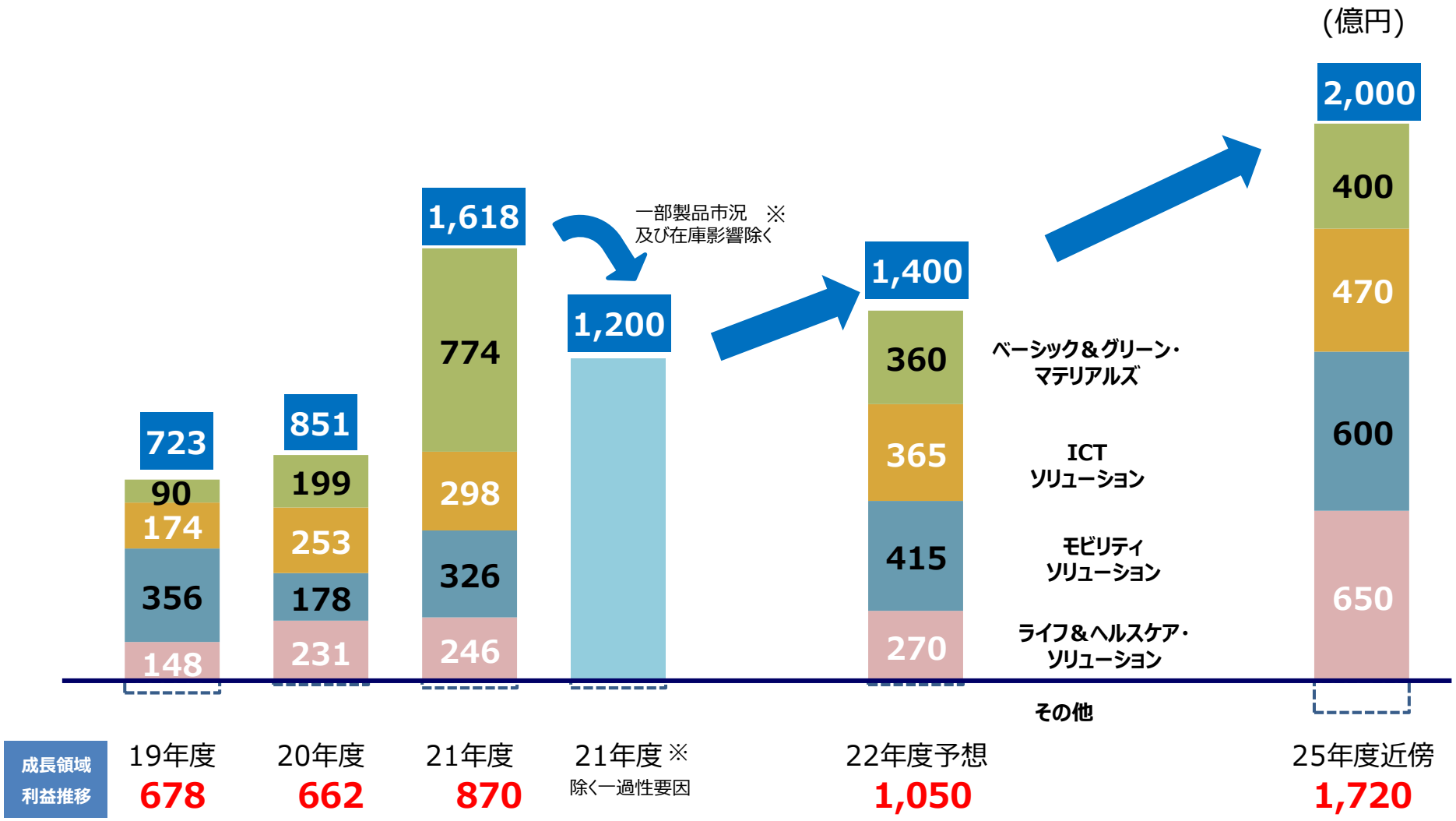
3-4）ベーシック＆グリーン・マテリアルズ:コア営業利益増減/事業動向変化

	22年度予想コア営業利益方向感	主要増減要因
石化	↘ ・原料価格上昇に伴う在庫評価益の解消 (含むフォーミュラ期ずれ)	在庫(-) 固定費(-)
基礎化	↘ ・ビスフェノールAの海外市況は、需給軟化により下落 ・持分法投資損益の悪化	数量(+) 交易条件(-) 持分法(-) 固定費(-)
ウレタン	↗ ・持分法投資損益の改善	持分法(+)



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

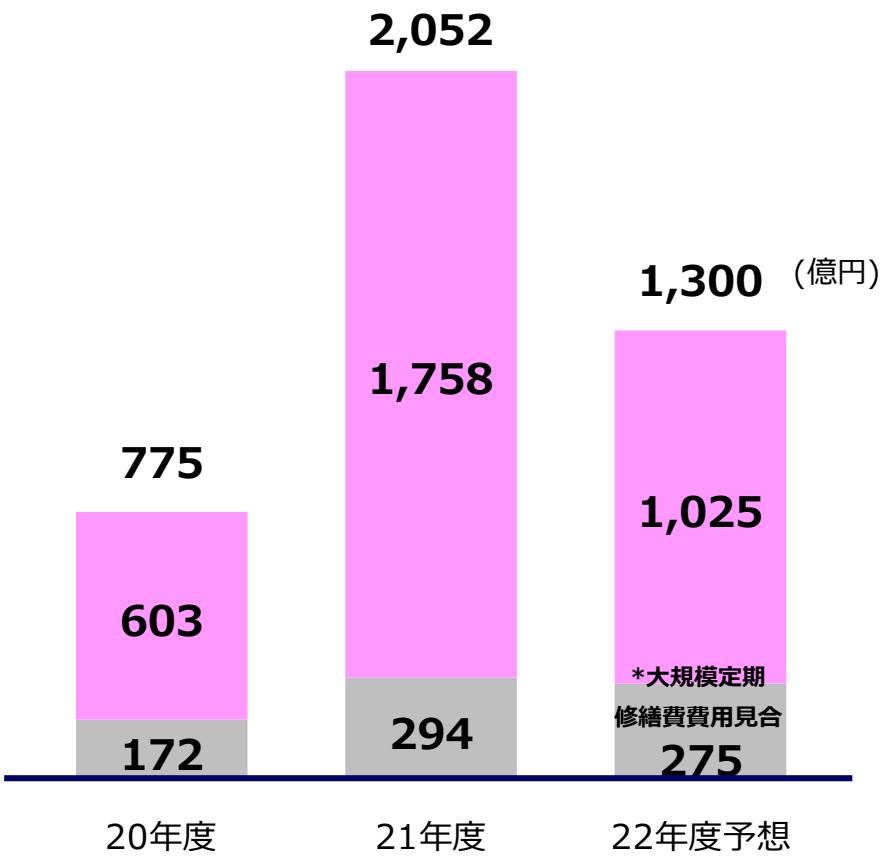
4）セグメント別コア営業利益推移



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

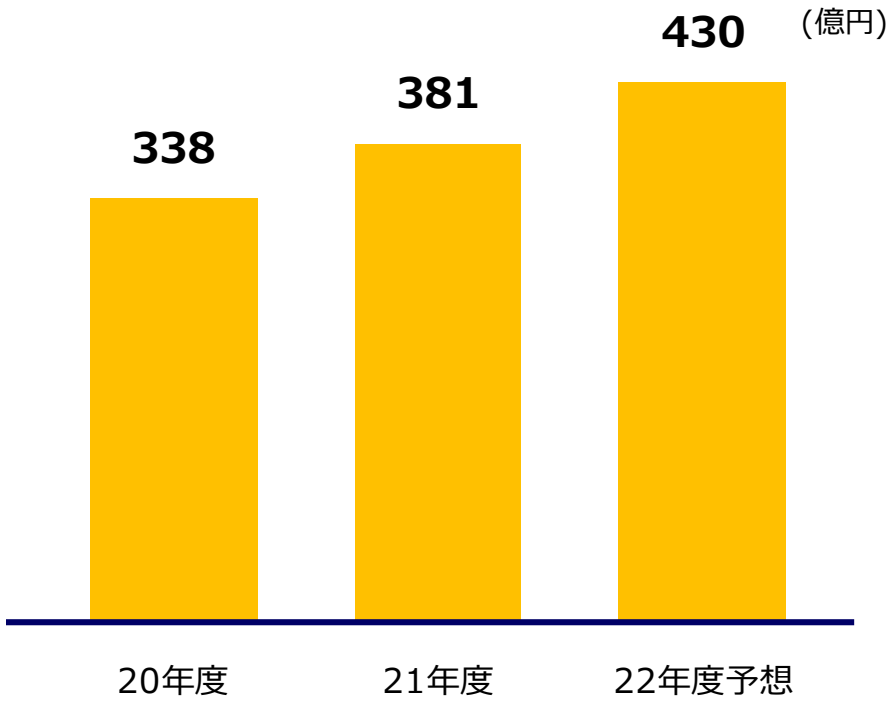
5）資源投入計画

投融資



*IFRS適用に伴い有形固定資産として認識

研究開発費



Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

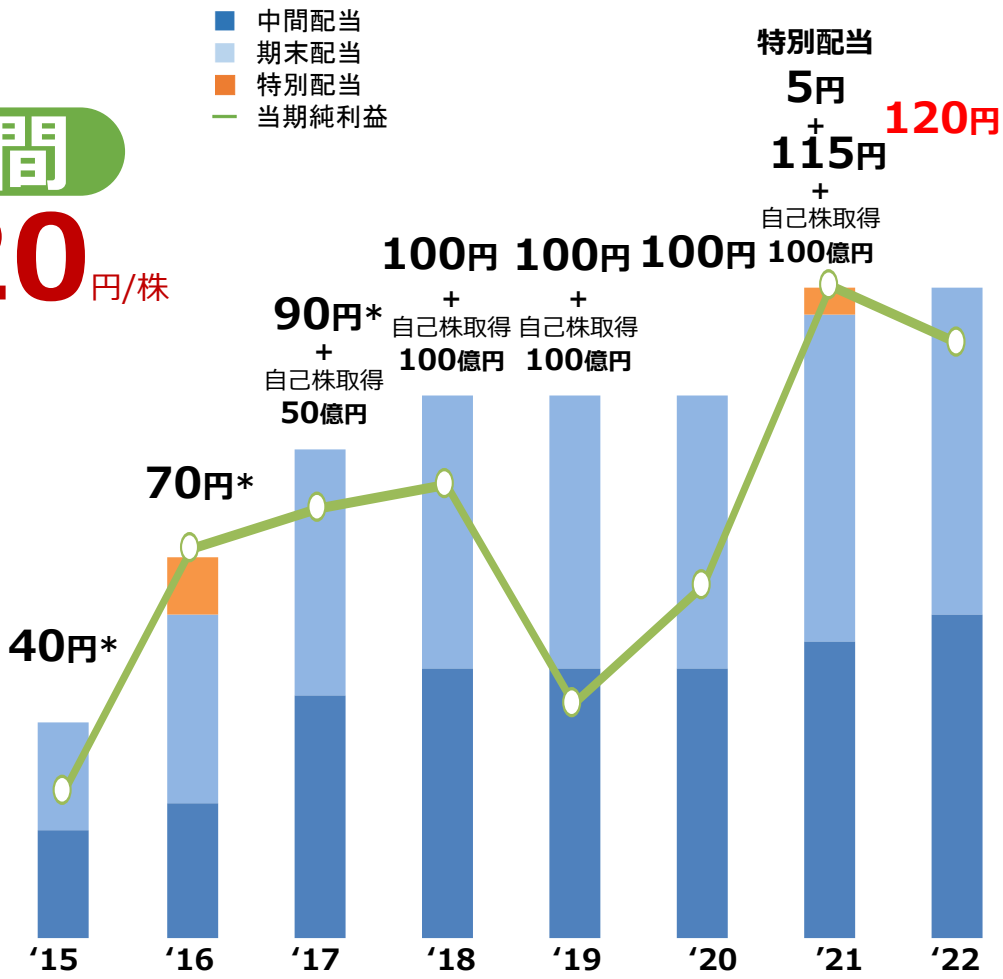
6）株主還元

●22年度配当予想

中間 **期末** **年間**

60円/株 + **60**円/株 = **120**円/株

- ✓ DOE 3.0%以上を目指す
- ✓ 安定的かつ継続的な配当
- ✓ 機動的かつ柔軟な自己株式取得
- ✓ 総還元性向 30%以上



	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22予想
DOE	2.1%	3.1%	3.5%	3.6%	3.7%	3.2%	3.3%	
総還元性向	35%	22%	32%	39%	77%	34%	30%	

*株式併合後の株式数を基に修正

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

7）キャッシュ・フロー計算書の予想

（単位：億円）

摘　　要	21年度決算	22年度予想	増減
Ⅰ．営業活動によるキャッシュ・フロー（A）	926	930	4
Ⅱ．投資活動によるキャッシュ・フロー（B）	△ 2,052	△ 1,300	752
フリーキャッシュ・フロー（A＋B）	△ 1,126	△ 370	756
Ⅲ．財務活動によるキャッシュ・フロー	892	290	△ 602
Ⅳ．その他	86	0	△ 86
現預金等増減	△ 148	△ 80	68

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.

Mitsui Chemicals

新たな顧客価値を創造し、事業活動を通じて、
社会課題を解決する

Copyright © 2022 Mitsui Chemicals, Inc.